

地域福祉活動を 始めるためのチェックリスト

①5つの共通ポイントを大切にしましょう！

- マスクを着用しましょう！
- 口体温測定や自分の体調を把握し、健康管理に努めましょう！
(※37.5度以上の熱がある場合、又は平熱より1度以上高い時は、自宅で療養しましょう)
- 手洗い・消毒をこまめにしましょう！
- 人ととの距離を保ち、できるだけ対面にならないよう活動しましょう！
(大人が両手を広げて手がぶつからない距離を保ちましょう)
- 参加者の連絡先を把握しましょう！
(町内に感染者が出た場合の休止の連絡や、緊急時のために保管しておきましょう)

②通いの場での大切なポイント

- 開催する前に、皆さんで目的の再確認と、対策案を検討しましょう！
- 会の始めと終わりには、机など手に触れる物は消毒をしましょう！
- 飲食する場合は、調理済弁当や個装袋に包まれたお菓子などにしましょう！
- 運動する際は、マスクを外し、タオルなどで咳エチケットをしましょう！
また水分補給をし、熱中症対策をしましょう！

屋内活動について

- 人数の制限をし、密集にならないようにしましょう！
- 窓を開け、風が流れるよう換気をしましょう！

③見守りでの大切なポイント

- いろんな形で連絡をとりましょう！
電話や手紙、隣近所なら旗上げなどルールを作りながら安否を確認し合いましょう！
- 訪問時には、毎回消毒をし、距離を保ちながら声掛けしましょう！

あとがき

私達が進める「生活支援体制整備事業」では、支えあいの地域づくりと社会参加による介護予防を推進するため、地域と連携しこれまで一緒に活動を進めてきました。今後も感染症や自然災害など私たちに困難が訪れても、新たな形で乗り越えていかなければなりません。そのためにもこのチェックリストを参考に、「地域との縁が末長く続くよう」できることから取り組んで行きましょう！

大和町生活支援体制整備事業

みんなで新型感染症を乗り切ろう！

新たな地域福祉活動を 始めるためのガイドライン

地域の力が
みなさんを支えて
います！



このガイドラインでは、新しい生活様式を踏まえた対策や、活動の工夫を記載しております。

2020年8月

発行：大和町福祉課・地域包括支援センター・社会福祉協議会
問合せ：大和町社会福祉協議会 TEL:022-345-2156

コロナ禍でのみんなの声

町内に住む、区長さんや民生委員さんなど役員さんを通し、地域の声を集めました。

早く外に出て、
みんなに会いたい。



近所に住む、一人暮らしの
おじいちゃんが心配



集会所での活動をどのように再開したらいいか？



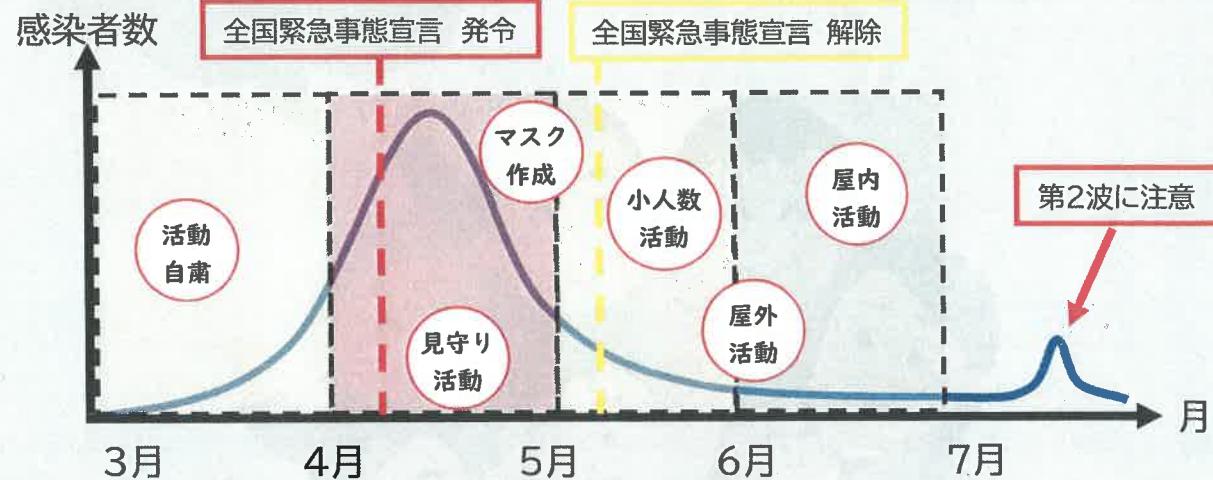
体が思うように動かない。
どこにも行けず、体力が落ちた。



地域の役員さん

生活の一部となっていた人との交流が途絶え、健康面や身体面への影響が心配されます。
私達はこれからどのように、自分だけではなく、地域を守っていけば良いのでしょうか？

コロナ禍での地域活動の動き



コロナ禍でも、地域で検討しながら再開に向けて進めている様子が伺えました。またこれから第2波や新型感染症にも注意が必要です！そのため状況によって活動の変化が求められます。

専門家よりアドバイス

～新しい生活様式で地域活動を活性化しよう～



このガイドラインは、「コロナ感染を防ぐ」をきっかけに作られましたが、実は、高齢者が地域で健康的に暮らすためのヒントが満載です。

高齢者は感染症や熱中症になりやすいので、マスクの使用、手洗いや消毒の励行、水分補給などは生活習慣として身につけていきましょう。「3密（密閉、密集、密接）」も、気持ちよい屋内環境で活動するためのエチケットです。新しい生活様式を工夫しながら活動を再開し、地域に笑顔を届けていきましょう！

宮城大学
大塚 真理子 教授

事例紹介

新しい生活様式を用いた地域の活動

大和町内でも、様々な対策を取りながら活動を始めているところがあります。活動のポイントも踏まえ、参考にしていきましょう！

「屋外の集い」

吉岡南二丁目：ラジオ体操

活動のポイント



運動部長
菅原さん

- ①人との間隔を十分に空ける
- ②マスクを着用し、できるだけ飛沫を防ぐ
- ③熱中症に注意し、こまめに休憩と水分補給



みんなにエールを！

自粛期間中に、参加者の及川さんが「タオル留め」を作成！コロナに打ち勝つため、みんなにプレゼントしました！



「屋内の集い」

もみじヶ丘三丁目：さわやかピンポン

活動のポイント



連絡を取り合う大切さ

コロナ禍では、生活に変化がないか、電話やLINE(SNS)などを活用して、お互いに連絡を取り合っていました。



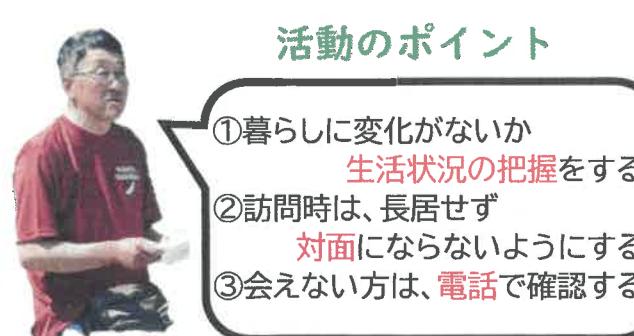
最高齢参加者
阿部さん

- ①体温や体調などは各自で健康管理をする
- ②アルコールで手や道具を消毒し、衛生管理をする
- ③十分に換気をし、空気を入れ替える

「高齢者の見守り」

下草：体操DVD配布

活動のポイント



ハッピー本町(下草)
代表:高橋さん

- ①暮らしに変化がないか 生活状況の把握をする
- ②訪問時は、長居せず 対面にならないようにする
- ③会えない方は、電話で確認する



久々に会えて
元気をもらいました！

※他にもマスクや花などをきっかけに訪問活動している地区がありました。
(志田町、三ヶ内:マスク制作+配布 / 向原:花+生活用品)